

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成29年度事業 点検・評価調査

4- -9

4-
-9

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	二次交通の充実・改善
	節	.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	9 二次交通の状況調査		事業主体	佐渡市交通政策課
	事業実施期間	H28～H34		関連団体
事業概要	【事業目的】 二次交通の状況調査を実施し、調査結果を二次交通の充実に反映させる。			
	【事業内容】 毎年、バス、タクシー、ハイヤー、レンタカーの台数等の調査を実施し、課題の抽出と解決策の検討を行い二次交通の充実に図る。			
⑨事業計画と実績	【29年度計画】 バス・タクシー・レンタカーの台数調査を進める。 タクシー事業者との意見交換を行う。 路線バスフリー乗車券車内販売の実施・検証を行う。			
	【29年度実績】 台数調査を実施した結果、貸切バス49台、タクシー71台、レンタカー304台の事業者用車両が島内で保有されていることを確認した。 意見交換会の結果、利用者数の減少や運転手の確保に関する意見が多くあり、課題について共有することができた。 路線バスフリー乗車券車内販売の実施をした。H29実績について検証中である。			
課題・今後の取組	【課題】 バス・タクシー利用者の減少傾向が顕著であり、その結果、各民間事業者の保有台数の減少が著しい。世界遺産登録による観光客増を見据えて、今後の必要台数を把握すると共に、適切な二次交通のあり方について検討する必要がある。			
	【今後の取組】 バス・タクシー・レンタカーの台数調査【継続】を行う。 タクシー事業者との意見交換【継続】を行う。 路線バスフリー乗車券車内販売【継続】を行う。 以上の取組をとおして、求められる二次交通のあり方を検討し、今後の交通政策の中に位置づける。			
事業評価	【事業の達成度】 { a (b) · c } 計画どおりに事業が進んでいることから、B評価とした。			
	【事業実施の効果】 { a (b) · c }			
	【総合評価】 { A (B) · C }			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。